

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏名	H.I.	学部・学科	国際教養学部
学年	3年	派遣国	韓国
派遣大学	高麗大学		
期間	2023年 8月 30日～ 2024年 6月 25日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / 2人部屋 / 3人部屋 / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	○	シャワー	○	洗面所	○
	キッチン		冷暖房	○	冷蔵庫	○
滞在費	約 (40000) 円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩) で、約 (5) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項目	金額	内訳
食費	50000 円	外食、コンビニ、カフェ
学用品購入費	1000 円	教科書
交通費	4000 円	ソウル、デジョンへの自動車代、タクシー代
交際費	10000 円	友達と遊ぶ
その他	10000 円	洗剤、コスメ、日用品
合計	75000 円	*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

学校がある世宗、鳥致院には学生が多く、安全な街です。
ソウルに遊びに行く際には、夜のホンデは日本の渋谷と同じような感じなので気を付けたほうが良いです。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ()		
加入期間	(8) ヶ月間	保険料	(約 8 万) 円

現地の国/大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市/町 (世宗 (鳥致院))
<p>세종특별자치시、Sejong Special Self-Governing City) は、大韓民国中部に位置する特別自治市。「行政中心複合都市」と呼ばれる、韓国の中央官庁が集積するニュータウンがある。</p> <p>学校がある鳥致院は、学生が多く学生街のイメージです。</p> <p>基本的に飲食店やカフェ、コンビニ、スーパーは多くあり、不自由はないですし、オリーブヤング(韓国のマツキヨのような)もあるのでコスメも困りません。</p> <p>居酒屋やカラオケ、人生 4 カット、映画館もあるので、一通りに娯楽を楽しめますが、デジョンやスウォン、ソウルに行って遊ぶこともおすすめします。</p>

【学業編】

1. 大学情報

大学	高麗大学	所在地	世宗
最寄空港	仁川、金浦、清州	空港からの距離	100km
空港⇄大学	(車または列車) *移動手段		
学生数	36754 (7309:世宗キャンパス)	留学生数	5191 (751:世宗キャンパス)
学部	<p>【Seoul Campus】 Korea University Business school College of Liberal Arts College of Life Science and Biotechnology College of Political Science and Economics College of Science College of Engineering College of Medicine College of Education College of Nursing College of Health Science College of Informatics College of International Studies School of Art and Design School of Media and Communication School of Interdisciplinary Studies School of Smart Security School of Psychology School of Smart Mobility</p> <p>【Sejong Campus】 College of Science and Technology College of Pharmacy College of Global Business College of Public Policy College of Culture and Sports Division of Smart Cities</p> <p>*留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。</p>		
学部/専攻	<p>専攻なし</p> <p>*留学中に所属した学部/専攻を記載してください。</p>		

2. 週間スケジュール

① (9)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前		Korean culture and media		Korean culture and Knowledge	
午後	Korean culture and media The united nation and international organization	Korean for beginners	The United Nations and international organizations	Korean for beginners	Search for Korean ceramics

② (3)月～(6)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前		Leading with inclusion (leadership)		Special lecture (about SDGs)	Leading with inclusion (leadership)
午後	Internet English	Sports dance	Internet English	International public administration	International public administration

3. 履修内容

科目	Korean culture and media (English)		
履修期間	秋学期	単位数	3
授業内容／形態	主にグループワークと発表。一斉授業。 韓国の伝統的な音楽、料理から最近流行りのものを学び、現地の学生と留学生と意見交換。		
成績	B+		
YCU 振替予定	科目	特講	
	単位数		
	担当教員		

科目	Korean for beginners (English)		
履修期間	秋学期	単位数	3
授業内容／形態	一斉授業 韓国語をハングルから学んでいく。		
成績	pass		
YCU 振替予定	科目	なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	The United Nations and International organizations (English)		
履修期間	秋学期	単位数	3
授業内容／形態	グループワーク、発表、一斉授業 国連を中心に、様々な国際機構について学ぶ。		
成績	C+		
YCU 振替予定	科目	国際機構論	
	単位数	2	
	担当教員	高橋力也	

科目	Korean culture and knowledge (English)		
履修期間	秋学期	単位数	3
授業内容／形態	ディスカッション、一斉授業 留学生のみ取れる授業で、韓国の文化や歴史を学んでいく。フィールドワークや料理体験もある。		
成績	pass		
YCU 振替予定	科目	韓国朝鮮研究	
	単位数	2	
	担当教員	ジャン・ユンゴル	

科目	Search for Korean ceramics (English)		
履修期間	秋学期	単位数	3
授業内容／形態	一斉授業、フィールドワーク、プレゼン 昔の時代、高麗時代などの陶磁器について学ぶ。実際に博物館に行ったりもする。		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	特講	
	単位数		
	担当教員		

科目	Internet English (English)		
履修期間	春学期	単位数	2
授業内容／形態	講義と ペアワーク ネット上で使用される英語について学び、毎週ネット記事を読んだりblogを書いたりする。		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	メディア英語または特講	
	単位数	2	
	担当教員	岩崎徹	

科目	Sports Dance (Korean)		
履修期間	春学期	単位数	1
授業内容／形態	一斉授業 チャチャチャやジャイブといったジャンルのペアダンスを毎週習っていく。		
成績	pass		
YCU 振替予定	科目	なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	Leading with inclusion: building diverse and effective teams (English)		
履修期間	春学期	単位数	3
授業内容／形態	グループディスカッション、講義 様々な性別や人種、そして障害者や LGBTQ などのマイノリティの人たちを含め、チームに多様性があるとなぜよいのか、そのようなチームを作るためにはどうしたらよいかということをお学んでいく。		
成績	B+		
YCU 振替予定	科目	Global Leadership	
	単位数	2	
	担当教員	吉永 崇史	

科目	Special lecture in public policy (Understanding the UN's Sustainable Development Goals) (English)		
履修期間	春学期	単位数	3
授業内容／形態	一斉授業、発表とディスカッション 国連や G20 で働いていた教授が、SDGs という計画を各国がどのように達成しようとしているか、問題解決のためにどのように協力しあっているのかを教える授業。		
成績	B		
YCU 振替予定	科目	国際開発学	
	単位数	2	
	担当教員	吉田栄一	

科目	International public administration (English)		
履修期間	春学期	単位数	3
授業内容／形態	一斉授業、ディスカッション 国際政策について学ぶ授業。世界経済の仕組みや発展の仕方、民主主義の歴史とこれからなどを学ぶ。		
成績	B+		
YCU 振替予定	科目	特講	
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想 *留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800字以上)

まず、1年の交換留学を通して現地の韓国人に溶け込めた点が、自分の成長が最も現れた点だと思います。これに関して、大学の部活(吹奏楽部)に参加できたことがとても大きかったです。

韓国語は横市の第二外国語の基礎授業を取った程度の実力で渡航したのですが、1年間学んでいたことで、留学生の中ではトップレベルで話すことができたため、部活の面接に通り、参加することが出来ました。もちろん、はじめから馴染めていたわけではありません。学生同士の速い日常会話や音楽の専門用語がわかるわけではなく、コミュニケーションが難しく、悔しい日々もありました。

それでも、毎回の練習に参加する、自分から話しかけに行く、分からなかったら意味を教えてもらうといったことを続けていたら、韓国語の実力も向上し、友達も増えました。そこから、演奏会や合宿、大学祭などのイベントから、日々の食事や勉強も一緒にするようになり、大親友もできました。部活を通して現地の韓国人と同じ体験ができ、いわゆる韓国の大学生になれたことがとても貴重な事だったと思います。

そして、部活をする中で韓国語のリスニング力、スピーキング力が格段に成長し、大学生と普通に会話出来ることに驚いています。また、友達作りに慣れたことで、イベントであった人や授業で隣になった人など、話してみたい!友達になりたい!と思った人に話しかけに行くことが簡単に出来るようになり、コミュニケーション能力の向上にも繋がりました。言語の実力に自信がつくと、話しかけに行くのも怖くなくなり、話しかけることができた自分にも自信がつき、自己肯定感が上がるといった良いサイクルも出来ました。

次に、韓国での生活を通して、自分が好きなこと、大切にしたいことが何かという発見もありました。もともと社交的なほうだとは思っていたけれど、隣にいる人に話しかけるくらいに人と関わるのが好きだったり、部活のみんなという時間が好きで、人との繋がりを大切にしたいとより思ったりするようになりました。

最後に、メンタルコントロール力が上がったことも成長でした。はじめのうちは、慣れない環境にストレスを感じたり、コミュニケーションが難しく落ち込んだりします。慣れてくると、人間関係のトラブルがあったり、留学生はわりと学校で有名になるので、自分が関わったことがない人に何か言われたりすることもあります。メンタルが沈みそうになったときは、自分が出来るようになったことや自信がついたことを思い出して褒めてあげたり、友達と話したりご飯食べに行ったりすることで笑顔を取り戻していました。このように、自分に合ったメンタルコントロールの方法を見つけられました。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400字以上)

感想でも書いた、人と話すことが好きということですが、留学で様々な国のみんなと話すことが好きという意味なので、より深く話せるように語学力の維持とさらなる向上つなげていきたいです。日常会話の面では帰国してから韓国語も英語も使う場面が減ってしまったので、友達と電話したり言語アプリを使ったりしながらスピーキング力を高めたいです。そして学問的な語学力も獲得するために TOPIK や TOEIC といった検定に向けて勉強に努めたいです。

また、留学を通して、人とのつながりを大事にしたいという気持ちや、自分のこれが好きだな、ちょっと苦手かもなと思ったことが分かるようになり、残りの大学生活も大学卒業後も、自分が将来どのように生きていきたいかが見えた気がします。

最後に、人と人とを繋げたいという気持ちは、韓国に興味がある日本人と日本に興味がある韓国人とを繋げてみたいという考えにつながり、まだ漠然としています。横市に日韓交流会を立ち上げたいと思うようになりました。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400字以上)

自分と同じように使用言語(授業など)は英語でも、英語圏留学ではない方は、現地語を学んでおいたほうが圧倒的に良いです。交換留学生の中には韓国語が全くできないような学生もいましたが、韓国語で話してみることが現地の方へのリスペクトでもありますし、シンプルに韓国語ができたほうが生活もしやすく、現地学生と仲良くなりやすいからです。

また、日記をつけることもおすすめします。自分は以前から日記をつけていましたが、留学中はより真剣に書いていました。日記の良い点は2つあり、1つは貴重な留学生生活を5年10年経っても振り返りやすく、この報告書を書く時も留学生生活を鮮明に思い出せたことです。2つ目は、1日の出来事や感情を言語化することで、整理され、日々の心の安定にも繋がることです。

長期留学に挑戦することは一見、ハードルが高く、不安になって挑戦できないと思ってしまうかもしれません。でも一歩踏み出してみれば、今までには想像出来なかった世界、そして自分に出会うことができます。大学生の今しかできない貴重な経験をみなさんにも是非味わって欲しいです!!